

全領域合同研究交流会

平成30年度後期第2回

11月1日(木)

13:00~

場所:学際高等研究教育院
大セミナー室

ポスター発表 (13:00~13:50)

『スマホが学力を破壊する!?!』

- 榊 浩平 博士教育院生 (医学系研究科/人間・社会領域)

『位相制御 FEL を用いたアト秒スケールの光イオン化遅延時間計測』

- Daehyun You 博士教育院生 (理学研究科 / 先端基礎科学領域)

『イネ科植物ソルガムから分離した窒素固定細菌の系統とゲノム解析』

- 原 沙和 博士教育院生 (生命科学研究科 / 生命・環境領域)

『マイクロシステム応用を目指したアルミニウムめっき技術』

- Muhammad Salman Al Farisi 博士教育院生 (工学研究科 / デバイス・テクノロジー領域)

『糖尿病性腎症の原因・治療: 微生物酵素工学からのアプローチ』

- 及川 大樹 修士教育院生 (工学研究科 / 生命・環境領域)

『反応と拡散をプログラムした DNA によるハイドロゲル中のパターン形成』

- 安部 桂太 修士教育院生 (工学研究科 / デバイス・テクノロジー領域)

『線虫口器における粒子選択メカニズムの解明』

- 鈴木 雄貴 修士教育院生 (工学研究科 / 生命・環境領域)

『断層内物質の損傷は、断層運動の破壊作用によって完全に消失するのか?』

- 田中 桐葉 修士教育院生 (理学研究科 / 先端基礎科学領域)

『局在・履歴電子系における量子多体効果と秩序形成』

- 紅林 遊野 修士教育院生 (理学研究科 / 先端基礎科学領域)

『視覚を錯視から考える』

- 金子 沙永 助教 (情報・システム領域)

『気候変動が社会-生態システムへ与える影響: モンゴル放牧草原を例に』

- 柿沼 薫 助教 (人間・社会領域)

口頭発表 (14:00~15:00)

『相変化材料とその応用』

The properties of phase change material and its applications

- 畑山 祥吾 博士研究教育院生 (工学研究科/デバイス・テクノロジー領域)

『麹菌によるプラスチックリサイクル』

Plastic recycling by *Aspergillus oryzae*

- 寺内 裕貴 博士研究教育院生 (農学研究科/生命・環境領域)

『量子的世界で物を観測する』

Measuring objects in the quantum world

- Vidil Pierre 博士研究教育院生 (工学研究科/情報・システム領域)

scan to discover



多様化・精密化する現代で私たちが直面する多くの問題には、様々な要因が複雑に絡み合っています。学問体系の枠組みにこだわらず、異なる研究分野同士が手を取り合って新たな学問領域を切り開き、種々の課題に立ち向かうことが必要です。特に学際科学フロンティア研究所の若手研究者と学際高等研究教育院の研究教育院生は、先陣を切って分野横断的な融合領域研究を推進することが求められます。融合領域の創成には、複眼的・多角的な視点が不可欠です。この視点を養うために「全領域合同研究交流会」では、若手研究者と大学院生が自身の研究をわかりやすく紹介し、自然科学・人文社会科学の境界を越えた議論を行っています。参加者が各々の研究を見つめ直し、深め、広げる機会でもあります。本交流会は、学際高等研究教育院の研究教育院生が中心となって運営しています。学際科学フロンティア研究所・学際高等研究教育院に所属する方はもちろん、東北大学のすべての研究者・大学院生・学部学生の参加を歓迎します。是非お気軽にご参加ください。

学際高等研究教育院生一同

次回予告

平成30年度後期第3回: 12月7日(金) 13:00~

詳細は決まり次第ホームページにてお知らせします。

http://www.fris.tohoku.ac.jp/feature/whole_area_info/

お問合せ

学際高等研究教育院 総合戦略研究教育企画室

022-795-5749 E-mail:senryaku@iicare.tohoku.ac.jp

